

地域活動支援センター8月の活動カレンダー

〈各活動の開催時間〉		* 創作の時間 13:00~15:00	* 体力づくり 15:30~16:30			
		* 卓球サロン 10:30~12:00	* 体操教室 11:30~12:30			
		* パソコン教室 10:00~12:00				
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室	体操教室 ひまわり 高次脳 なんでも相談 (大和)	休所日
5	6	7	8	9	10	11
休所日	お花教室	創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球講座)	パソコン教室 スポーツに挑戦 (体力づくり) 成年後見制度 専門相談	体操教室	休所日
12	13	14	15	16	17	18
休所日		創作の時間 開所時間 (15時まで)	スポーツに挑戦 (卓球サロン) なんでも相談 (本郷)	パソコン教室	ひまわり	休所日
19	20	21	22	23	24	25
休所日		創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン) なんでも相談 (久井)	パソコン教室 スポーツに挑戦 (体力づくり)	体操教室	休所日
26	27	28	29	30	31	
休所日		創作の時間	スポーツに挑戦 (卓球サロン)	パソコン教室	体操教室	

※各活動は、天候等の事情により内容の変更や中止の場合がありますので予めご了承下さい。
17日の体操教室は、お休みです。

障害者生活支援センター ドリームキャッチャー

事務局 〒723-0014 広島県三原市城町1丁目2-1 サン・シープラザ 3階
電話 (0848)63-3319 FAX (0848)63-3359
メール dream-c@m-shakyo.jp ホームページ http://www.m-shakyo.jp/
開所時間 月曜~金曜 9:00~17:00

今一度、災害時の準備を

7月上旬から降り続いた大雨により河川が氾濫し家屋が浸水したり、土砂崩れが発生したりと三原で甚大な被害がでました。
今回の豪雨災害では、停電はもとより長期間に及ぶ断水となり、8日より市内の数か所に給水所が開設され、酷暑の中、水を求める長い列ができました。給水制限のためすべての人に十分な水が行き渡らない、いつ断水が終わるのかもわからない状況となり一層不安な生活が続きました。
また、高速道路などの通行止めで物資の輸送が滞り、店舗に物品が入らず買い求めるものが無いなど、暮らしに様々な影響が出ました。
梅雨明けからの連日の酷暑も断水生活や避難所生活に大きな負担をもたらしました。

普段は穏やかな流れの沼田川沿いで起きた氾濫や昔から住み慣れている山での土砂崩れが現実になってしまいました。
災害の備えの不十分さを実感したスタッフや迫ってくる水に2階へと非難したスタッフ。
災害に対しての知識はあったにも関わらず、いつの間にかどこか他人事のように感じてしまっていました。
この福祉情報でも何度か災害について、また、その時の備えについて触れてきましたが、みなさん、今一度災害のその時の備えについて自分に必要な物が何かを考え、今回の災害を教訓にして準備をしましょう。
災害発生から2日後から、自衛隊や全国から三原を助けようとボランティアの人々が集まり、酷暑の中、泥のかきだしや片づけなど懸命な復旧活動が続けられています。頭が下がる思い、感謝の気持ちでいっぱいです。
今回の災害により三原では8の方が亡くなりました。謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げます。



【各種相談の日程】

○障害者なんでも相談 (予約が必要です。)

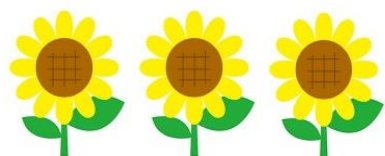
久井 (保健福祉センター) 第4水曜日	大和 (保健福祉センター) 第1金曜日	本郷 (保健福祉センター) 第3水曜日
22日 水曜日 10:00~12:00	3日 金曜日 10:00~12:00	15日 水曜日 14:00~16:00

○成年後見制度専門相談 (予約が必要です。)

毎月第2木曜日 (祝日の場合は変更あり)	9日 木曜日 14:00~16:00	サン・シープラザ 3階 第4相談室
-------------------------	-----------------------	----------------------

ひまわりサロン

日時: 3日, 17日 (金)
14:00~15:30
場所: ドリームキャッチャー



高次脳機能障害

サポートネットひろしま
日時: 3日 (金) 10:00~12:00
場所: 第3, 4会議室



視覚障害者協会婦人部

〈お花教室〉
日時: 6日 (月) 10:00~12:00
場所: 第2会議室



支援の輪 ～自分にできる支援～

水を取りに行くことが困難なご家庭に水を届けられないといけない時に、スタッフがふと訪問したお宅にペットボトルがあったことを思い出し、そのお宅に電話でペットボトルを提供してもらえないかと尋ねたところ、水も出ているから水を入れて待っていると嬉しい返事。

ペットボトルとお水を提供してくださった方は、「障害者である自分は、今は何もせずにじっとしていることが支援を受ける自分にできる事」と思う一方で「自分にも何か支援できる事があるのでは」と葛藤していたそうで、お風呂や洗濯機も開放して下さり、断水中に2人の方がお風呂と洗濯機を利用されました。

他にも、自分の家は水が出るからと家族の助けを借りて、他の利用者さんのお宅に水を届けたというお話も聞きました。また、保護者の方からも日本ベビーサイン協会講師支援の輪からの支援物資を預かったからと水・温めて食べるご飯やカレー、お皿に割り箸

・スプーン・缶詰、子供たちが喜ぶジュースやゼリーなど沢山持って来て下さり、すぐにスタッフが本郷の被災地に向かい被災された方々に直接手渡しました。他にもお水を取りに給水所に行かれた話、知り合いにお水の提供を申し出た話などみなさんの「自分にできる支援」に心から感謝しています。



このペットボトルは断水中に大活躍



こちらの支援物資は本郷の被災地で大変喜ばれました



詳しい内容や問い合わせ、参加の申し込みはスタッフまで。



卓球講座を開催します！

今月の第2水曜日に行われる卓球サロンでは、広島県卓球協会の講師の方をお招きして「卓球講座」を行います。今回は、カゴいっぱいボールを続けて打つ「球出し」を楽しみながら練習しました。普段の卓球サロンでは味わえない「ハードな練習！」をぜひ体験してください。

卓球を始めてみたいという方も大歓迎です。参加される方は、下記の日時にドリームキャッチャーに滑りにくい靴、卓球ができる服装でお越しください！

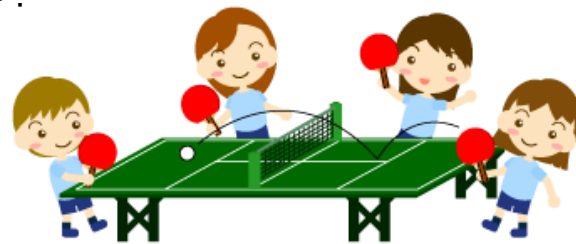
日時：8月8日（水）10：00～12：00

場所：ドリームキャッチャー

講師：松田益枝さん（広島県卓球協会）

持ってくる物：ハンドタオル、飲み物

（ラケットの貸し出しができます）



食中毒にご用心！

毎日暑い日が続きますね(*_*)

夏は、食べ物が傷みやすく食中毒に注意が必要です。

手洗いや食材の管理、調理器具を清潔に保つ、しっかりと火を通して調理して、早く冷蔵庫に入れるなど、自分で気をつけて食中毒にならないようにしましょう！



「あいサポート運動」って

聞いたことありますか？知っていますか？

「あいサポート運動」とは、様々な障害の特性や障害のある人が困っている時に、それぞれに必要な配慮を理解していただき、障害のある人への配慮やちょっとしたお手伝いを行っていただく運動です。

今回は、盲ろうについて、知って欲しいことをお知らせします。

盲ろうとは、視覚と聴覚の両方に障害があることをいいます

盲ろうは、大きく分けて、4つのタイプがあります。

- 全盲ろう・・・まったく見えず、まったく聞こえない状態
- 盲難聴・・・まったく見えず、少し聞こえる状態
- 弱視ろう・・・少し見えて、まったく聞こえない状態
- 弱視難聴・・・少し見えて、少し聞こえる状態

また、「盲ろう」になる経緯も様々です。

- 盲ベース盲ろう・・・視覚障害があり、のちに聴覚障害を発症したもの
- ろうベース盲ろう・・・聴覚障害があり、のちに視覚障害を発症したもの
- 先天的盲ろう・・・先天的に、あるいは乳幼児期に視覚と聴覚の障害を発症したもの
- 成人期盲ろう・・・成人期以後に視覚と聴覚の障害を発症したもの

こんなことに困っています

自分の力だけで情報を得たり・人と会話をしたり・外出や移動をするなどのことが困難なため、社会から孤立してしまう事があります。社会参加をするためには、様々な支援や移動の介助が必要になります。支援を受けながら社会で活躍されている人もたくさんおられます。

「盲ろう」になられた経緯や障害の程度でコミュニケーションの方法が一人ひとり違います。家族や周りの支援者は、一人ひとりにあったコミュニケーション方法を生み出す努力と工夫をしています。

～様々なコミュニケーション方法の中から幾つか紹介します～

- 手書き文字・・・手のひらに指先などで文字を書き伝えます。
- 触手話（しょくしゅわ）・・・相手の手話に触れて、手話の形で読み取ります。
- 指点字・・・6本の指を点字の6点に見立てて盲ろうの方の指をキーの代わりに直接たたいて点字を表します。
- 文字筆記・・・視覚の活用ができる方に、紙やパソコンに字を書いて伝えます。文字の大きさ・間隔・線の太さなどの配慮をしてください。
- 音声・・・聴覚の活用が可能な方に対して、耳元や補聴器のマイクなどに向けて話します。声の大きさ・抑揚・速さ・音の高さなど、聞こえ方に合わせた配慮をしてください。

今回は、盲ろうの障害のある方にどんな配慮ができるのかお知らせします。

参考資料：あいサポート運動広島県ホームページ

「第15回ロービジョンの集い～見えない、見えにくい人のために～」が10月28日（日）に広島国際会議場「ダリア1」で開催されます。詳しくは、ドリームキャッチャーのホワイトボードの掲示でご確認いただくか、スタッフにお問い合わせください。